

平成30年度 初修外国語(独語・仏語・中国語・韓国語)

再受講についてのルール

例年通り、平成30年度(2018年度)についても、初修外国語の再受講についてはルールに則って手続きを行うことが求められます。平成26年度から、基礎教育科目・共通教育科目の履修には大幅な変更が加えられていますので、以下のルールを熟読し、誤解、手続き間違いなどがないようにしてください。

自分がどれにあてはまるのかが不明な場合も含め、質問や相談等がある場合には、自分で判断せず、できるだけ早く、基礎教育支援課(教育学部棟1階渡り廊下・自動販売機横)に聞きに行くこと。

★以下、「再受講クラス」とは、前期にのみ、火曜日9-10限に開講されるクラスを指します。

【再受講生全員が最も注意すべきこと】

●平成30年度に再受講を希望する学生は全員、4月10日(火)9-10限に開講される「再受講クラス」第1回目の授業に必ず出席すること。出席しなかった場合、再受講ができなくなることもあるので、注意してください。

●再受講クラス(前期(火)9-10限)の他に初修外国語単位が必要なものは、基礎教育支援課へ受講申請をすること。

●例年、5月の受講科目登録確認修正期間中に確認や修正ができず、科目を受講できなくなる学生がいます。4月以降に欠席が続き、授業時に連絡ができなかった場合の履修不可などは自己責任ですので、くれぐれも注意すること。

★基本的には、いずれの学部・学年の学生も履修する言語を自由に選択、変更できることになっていますが、すでに取得済みの単位がある学生は、残る単位も同じ言語で登録・履修して下さい。

★開講後、クラスの受講生数を見て、他言語に移動してもらう場合もあります。

＜新カリキュラムの学生＞・・・平成26～29年度入学生(平成28・29年度の編入学生も含む)

○農学部・工学部・医学部・地域資源創成学部

必ず、「再受講クラス」(前期火曜日9-10限)を登録し、受講すること。

○教育学部

必ず、「再受講クラス」(前期火曜日9-10限)を登録し、受講すること。

※E1・E2の単位をどちらも未取得の学生は「再受講クラス」に加え、後期のE2を受講してください。E1・E2のどちらかの単位を取得している学生は、単位取得済みの言語と同じ言語の授業を履修すること。

＜旧カリキュラムの学生＞・・・平成25年度以前の入学生

4月6日(金)17時までに基礎教育支援課へ受講申請をすること。

学部・学年によって、卒業に必要な単位数が異なります。

次ページの言語別の注意もじっくり読んで間違いのないようにして下さい。

自分がどれにあてはまるのかが不明な場合も含め、質問や相談等がある場合には、自分で判断せず、できるだけ早く、基礎教育支援課(教育学部棟1階渡り廊下・自動販売機横)に聞きに行くこと。

言語別の注意

●独 語

「再受講クラス」を受講した上で、各自の不足単位に応じて他のクラスも履修すること。該当者は4月10日(火)9-10限の「再受講クラス」第1回目の授業に必ず出席してください。

●仏 語

「再受講クラス」を受講した上で、各自の不足単位に応じて他のクラスも履修すること。該当者は4月10日(火)9-10限の「再受講クラス」第1回目の授業に必ず出席してください。

●中国語

「再受講クラス」を登録した上で、各自の不足単位に応じて他のクラスも履修すること。

* 4月10日(火)9-10限の「再受講クラス」第1回目の授業に出席することはもちろんだが、4月9日(月)3-4限や、10日(火)3-4限が第1回目となる授業もあるので、必要な場合には、それらの授業の第1回目にも必ず出席すること。

* 前期に T、A の履修を希望する場合、基礎教育支援課で受講申請を行い、クラスは(1)に出席すること。その後、人数の調整の結果、(2)への移動もあります。その場合は、5月の科目登録確認修正期間に自分で修正をしてもらいます。授業内で連絡しますが、欠席などで連絡できない場合は自己責任で変更して下さい。

●韓国語

「再受講クラス」を受講した上で、各自の不足単位に応じて他のクラスも履修すること。韓国語授業は4月9日(月)スタートなので、月曜日のクラスを受講する場合は注意してください。